

## 「いき」——憶い出の中から

### 水沼 昭子

「清光せいこうさんのギャングちゃん、今日のごきげんだね」「ギャングちゃん、幼稚園かい」

この「清光せいこうさんのギャングちゃん」とは、私の幼ない日のニック・ネーム。「清光せいこうは祖母の代で二代続いた割烹料亭の名である。もう一代前は小茂亭こもぎやと云う西洋料理屋、場所は、港区芝神明。歌舞伎「神明恵しんめいゑ」和合取組わがくとりぐみ（め組の喧嘩）の舞台の真っ只中。我が家の前には先代の羽左エ門丈が住

んで、その膝であやされたこともある当時のギャングこと私。

幼稚園は第二次大戦のさ中で卒業式もなく離散したが、増上寺の明徳幼稚園、たしか一年保育だったと思う。いわば、花街のど真ん中で私は生れ育った。最近でこそ、もう聞くことはないが祖母から「戦争がなかつたら、お前に「清光」を継がせて——」といわれたものである。その私が幼稚園の

現場にて、もう二十年の月日を過した。

「三つ子の魂」と云うけれど私の思考の原点は、あの芝神明の、下町の「いき」の中にあるように思えてしかたがない。そそっかしいけれどお人好しで、好奇心が強く、意地っぱりでとてつもなくあつたかい下町の、あの幼ない日に出遭った人々の肌のぬくもりや、かけてくれた言葉が、私の今に大きく働いているといつも感ずる。

「いき」と云う言葉から思い出すのは主人の蔵書の中にあつた『「いき」の構造』という本。九鬼周造という貴族の血を引き、若くして世を去った哲学者の書いた本である。哲学のジャンルの書物だけれど、私にとっては興味ある書物である。「いき」を広辞苑で当てみると漢字では「粹」、「意気」から転じた語で、気持や身なりのさっぱりとあかぬけて、しかも色気をもっているとある。九鬼周造は『「いき」の構造』の中で「いき」を、「垢抜して（諷）、張の

ある(意気地)、色っぽさ(媚態)である  
と定義して、この日本独特の価値を、江戸  
時代の、文化、文政年間の遊里の、女の姿  
の中に認めたとある。戦前のアカデミーの  
中で遊里の哲学などを論ずることは大変な  
ことだったろうが、あえて、そこに挑戦し  
たところに、九鬼哲学の「意気」があると  
解説の多田道太郎氏は述べている。

「遊里」「花街」を私の心のふるさと……  
という、何か「たけくらべ」の美登利を  
気取っているようだが、私の中には、この  
下町の、芝神明様(芝大神宮)の氏子育ち  
の幼ない日のふれあい、様々な人生を背負  
っていたであろう、あの街の大人達が示し  
た、人間らしさを、私だけでなく、あの街  
にかかわる「子供達」にむけられていた、  
人間らしいふれあいを、今、とてもなつか  
しく思い出す。さらに、幼児教育のほんの  
ささやかな部分に関わる者として、あの人  
間らしさを、正面からぶつけてかかわって

くれた大人達を大切なものとして思うので  
ある。そこには「〇〇さんちの子」であり  
ながら、「あたしの街の子供」といった、  
子どもを育て見守る責任を背負いあう、良  
い意味の「おせっかい」があふれていた。  
節度のある甘さときびしい目が、どのう  
ちのどの子にも同じ様にむけられていた。  
そうした中で「ギャング」がおり、泣き虫  
がおり、少々手におえないいたずら坊主、  
甘えん坊が安心して、その子のその子らし  
さをフルに発揮して遊びまわっていたので  
ある。そうした、いわば下町の「コミュニ  
ティー」をなつかしく、大切なものとして  
思い出す。

私の母など生粋の江戸っ子の面目躍如た  
る毎日で、道を歩いていてみかねる事があ  
ると、どこの子だろうと、叱りつけては  
「おせっかい」「ぶりを発揮している。私の  
子に余計なお世話です」などの言葉をいた  
だきながら「今の御時勢考えちゃうネ」な

どと案外、けろりといきに自分流を続けて  
いる。彼女にとっては、近所の子はそこに  
住む、すべての大人の共同責任で育てるも  
のだと肌で感じているようだ。落語の八っ  
つあん熊さんの、そっかしさと、正義派  
で世話好き、出しゃばりのオッチョコチヨ  
イ、そして人一倍の涙もろさ……それだけ

が人間の良さだとは思わなければ、最近  
は何か理性的、合理的一本槍で、感情を抑  
えた人間社会の中で、はみだしたり、ぶつ  
かったり、ころんだり、その人がその人ら  
しくありのままの姿で生きることが少し  
づつ窮屈になっていることを感じる。下町  
の、人情味溢れる大人たちのいたあの頃、  
いきな土地柄が私にとっての大事なベル・  
エポックだと思つづく思う。

「あなたって幼稚園の先生らしくない先生  
ネ」と何気なくいられると、生粋の下町っ  
子、花街育ちの私は何やら、ドキっとしな  
がらも内心、ホッとするのである。